

## 「鳥取県立図書館の目指す図書館像」「アクションプラン」に関する 関係者アンケート結果の概要について

鳥取県立図書館では、「鳥取県立図書館の目指す図書館像」（平成18年）、「アクションプラン」（平成19年）の改定にあたり、県内公共図書館、高等学校・特別支援学校、大学、鳥取県産業技術センター等の類縁機関など76の図書館等を対象に、平成24年9月に関係者アンケートを実施しました。

その結果を見ると、県立図書館の行った五年間の取り組みに対して概ね肯定的な評価をいただいたと考えられますが、課題や期待されるものが見えてきました。

### 1 総合評価

（数値は％）

「図書館像」の柱	a	b	c	d	全 体
1 人づくりを支える図書館	50.7	49.3	0.0	0.0	a
2 情報拠点としての図書館	27.1	61.4	7.2	4.3	b
3 仕事とくらしに役立つ図書館	41.4	54.3	4.3	0.0	b
4 地域文化を大切にする図書館	25.0	60.3	10.3	4.4	b
5 図書館のための図書館	50.7	47.9	1.4	0.0	a
6 県民サービスを創造する図書館	7.2	72.5	17.4	2.9	b
総 合 評 価	<b>37.7</b>	<b>62.3</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>b</b>

\*a 効果があった b ある程度効果があった c 取り組みとしてはやや遅れている d 一層の取組が必要

### 2 評価の高かった項目（「a 効果があった」の割合が一番高いもの）

- 社会情勢に適応した様々な企画展示の実施
- 県民ニーズの高い情報に関する専門研修の実施や参加等により職員の資質向上
- 県内の学校への支援の継続
- 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実
- 子どもの読書活動を支える関係者等のための研修の継続実施
- 所蔵資料の充実
- リンク集を充実するなど、魅力あるホームページを検討
- 地域の産業に関わる情報収集と発信
- 医療・健康情報の収集と発信
- 法情報の収集と発信
- レベル向上のための専門研修への参加
- 館種に応じた研修の継続実施
- ホームページ上での、図書館員の能力向上に役立つ情報や教材の提供
- 資質向上や今日的課題をテーマとした講座等の継続実施
- 他機関との連携による事業（地域の特徴を生かした事業）等の創出・支援
- 学校図書館司書研修等の継続実施
- 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実

### 3 評価の低かった項目（「c やや遅れている」「d 一層の取り組みが必要」の割合が高いもの）

- アンケート調査等の動向予測に基づく新たなサービスの展開
- 既存事業の再評価と再構築
- 以上は、c、dあわせて50%以上になるもの
- 有効な電子資料の収集
- 携帯電話、デジタルテレビ等を利用した新しいサービスの検討
- 「鳥」「紙」コレクションの情報発信の工夫
- 環日本海交流室の周知及び関連資料の利用促進
- 特色ある北東アジア資料の解題作成と情報発信
- 県立図書館と市町村立図書館との人事交流

以上は、bの割合が一番高いが、c、dあわせて15%以上と比較的割合が高いもの

### 4 力を入れてほしいという要望が高かったもの（◎、○を合わせて10個以上のもの）

- ホームページ上での、図書館員の能力向上に役立つ情報や教材の提供 (◎13、○11)
- 館種に応じた研修の継続実施 (◎18、○4)
- 県内の学校への支援の継続 (◎15、○5)
- 所蔵資料の充実 (◎13、○5)
- 図書館利用に障がいのある人(障がい者・外国人等)へのサービスの充実 (◎9、○8)
- 医療・健康情報の収集と発信 (◎10、○6)
- 若者に対して、県内企業・産業等に関する情報提供 (◎11、○4)
- 県民ニーズの高い情報に関する専門研修の実施や参加等により職員の資質向上 (◎10、○4)
- 点字図書や録音図書の検索ができる有用なネットワークと連携した資料提供の拡充 (◎8、○5)
- ICT（情報通信技術）を活用した効果的な情報発信の工夫 (◎7、○6)
- 相談事例データベースの公開、参考図書の案内、パスファインダーなどを作成し、資料に付加価値をつける (◎10、○2)
- 小中学生向け資料の作成 (◎8、○4)
- 県民ニーズを把握し、効果的・効率的な手法により図書館機能を周知 (◎7、○5)
- 社会情勢に適応した様々な企画展示の実施 (◎5、○7)
- 資質向上や今日的課題をテーマとした講座等の継続実施 (◎10、○1)
- レベル向上のための専門研修への参加 (◎9、○2)
- 貴重資料、郷土関係記録類の保存及び提供方法の検討（例えば、デジタル化等） (◎6、○5)
- 専門機関等が実施する、図書館業務に有用な研修への参加 (◎6、○5)
- 郷土文学者関係資料の整理と目録作成 (◎6、○5)
- 索引・目録の検討・整備（郷土） (◎5、○6)
- 利用者向けに情報活用能力向上のための講座を開催 (◎6、○4)
- 県内図書館の実態把握と分析 (◎5、○5)
- リンク集を充実するなど、魅力あるホームページを検討 (◎4、○6)
- 新聞等による出版情報の収集（郷土） (◎3、○7)

問1 次の表は県立図書館のアクションプランです。

次の①②③にしたがってそれぞれ評価をしてください。

①それぞれの取り組みについて、「対象」に記載されている方はa～eによって評価してください。

\*「対象」→ 全=全対象者、公共=市町村図書館 高校=高等学校図書館 特支=特別支援学校図書館  
 大学=大学、短大、高専等図書館 類縁=類縁機関(県立図書館協力機関)

「アクションプラン」への取り組みについて

a 効果があった b ある程度効果があった c 取り組みとしてはやや遅れている  
 d 一層の(新たな)取組が必要 e 取り組みを知らない

②それぞれの取組内容で、これからも県立図書館として取り組んで欲しいことについて、「特に力を入れて欲しいこと」には「◎」を、「力を入れて欲しいこと」には「○」を要望欄に記載してください。

③1～6で示された「図書館像」の6つの柱の総合評価については、a～dで評価してください。また、評価の根拠、今後取り組んで欲しいこと等をカッコ内に記載してください。

## 1 人づくりを支える図書館

図書館は生涯学習の場として、幼児から大人まであらゆる世代に対応した資料や情報を収集・提供します。また、活字離れや学力低下など子どもを取り巻く社会問題に注目し、その解決・改善のため学校教育と連携した取組を実施します。

### <生涯学習を支援します>

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 県民ニーズを把握し、効果的・効率的な手法により図書館機能を周知	全	・2年に一度、利用者アンケート、電子アンケートを実施 ・企画展示や図書館ツアーの実施 ・さまざまなターゲットを対象に図書館活用セミナー、出前図書館を実施	a	b	c	d	e	◎	7
			23	44	1	0	2	○	5
			32.9	62.9	1.4	0.0	2.9		12
自己評価	関係者評価								
B	b								
② 社会情勢に適應した様々な企画展示の実施	全	・館内に図書展示コーナーを設置し、県の施策、社会情勢、図書館行事やイベント、季節に合わせて関連図書や新聞記事、パンフレット等を展示 ・「東日本大震災」に関連する資料の常設展示コーナーを設置するとともに、地震や津波、節電、防災等、テーマを決めて1年間資料展示、情報提供を実施 ・児童図書室内に子育て支援コーナーを設置。	a	b	c	d	e	◎	5
			42	24	1	0	3	○	7
			60.0	34.3	1.4	0.0	4.3		12
自己評価	関係者評価								
A	a								
③ 図書館利用に障がいのある人(障がい者・外国人等)へのサービスの充実	全	・平成19年度に障がい者サービス委員会を設置するとともに、図書館資料、館内の設備や機器を整備 ・障がい者サービス用の利用案内作成 ・デジター図書の提供、対面音訳、郵送貸出 ・県障がい福祉課、障がい者団体に広報 ・バリアフリー映画上映会開催 ・児童図書室に「バリアフリー絵本」コーナーを設置 ・外国語の児童書を収集	a	b	c	d	e	◎	9
			21	34	5	2	7	○	8
			30.4	49.3	7.2	2.9	10.1		17
自己評価	関係者評価								
C	b								
④ 県民ニーズの高い情報に関する専門研修の実施や参加等により職員の資質向上	公共 高校	・毎年図書館職員を対象とした専門講座を実施し ・健康情報サービス研修、法コンシェルジュ養成講座、日本図書館協会職員ステップアップ研修を実施 ・職員は県内外の専門的な研修に積極的に参加	a	b	c	d	e	◎	10
			26	24	0	0	0	○	4
			52.0	48.0	0.0	0.0	0.0		14
自己評価	関係者評価								
B	a								

### <学校教育を支援します>

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 県内の学校への支援の継続	公共 高校 特支	・高等学校図書館への支援 貸出システムを確立、直接予約開始 ・特別支援学校との意見交換会を実施、相互貸借増加 ・大学との連携(相互貸借、相互派遣研修、協同事業) ・学校図書館の選書の参考に新刊児童図書を全点購入・貸出、毎月新着図書リスト送付 ・小中学校の授業に使う図書を市町村図書館を通じて貸出 ・レファレンスの協力 ・市町村図書館主催の選書勉強会等研修会に参加 ・校外学習で来館した児童・生徒に図書館見学やおはなし会等を実施 ・ストーリーテリング研修講座の開催	a	b	c	d	e	◎	15
			39	16	1	2	0	○	5
			67.2	27.6	1.7	3.4	0.0		20
自己評価	関係者評価								
B	a								

② 高等学校教職員を対象とした図書館利用研修会の開催	高校 特支	・平成18年から延べ16校で教職員向け研修会を実施 ・生徒向けの活用セミナーも6校で実施	a	b	c	d	e	◎	2
			17	18	2	0	1	○	0
			44.7	47.4	5.3	0.0	2.6		2
自己評価	関係者評価								
B	b								
③ 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実	特支	・貸出システムの整備、大型絵本の購入、必要図書のセット貸出、意見交換の場を設定	a	b	c	d	e	◎	5
			6	2	1	0	0	○	0
			66.7	22.2	11.1	0.0	0.0		5
自己評価	関係者評価								
B	a								

＜豊かな人間性を育むための子どもの読書を支援します＞

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 各市町村が子ども読書活動推進計画を策定するための協力支援	公共	・「鳥取県図書館統計」を作成し、各市町村の状況を把握し情報提供 ・他市町の事例の紹介 ・県立図書館職員が策定委員となり策定に参加 ・市町村図書館主催の研修会の講師・アドバイザー	a	b	c	d	e	◎	3
			7	10	2	0	0	○	4
			36.8	52.6	10.5	0.0	0.0		7
自己評価	関係者評価								
C	b								
② 子どもの読書活動を支える関係者等のための研修の継続実施	公共	・市町村図書館員向けの研修(専門講座等)の実施 ・「子どもの本の講座」の継続開催 市町村図書館との共催(県内2会場) ・公共図書館職員、特別支援学校職員対象のストーリーテリング研修講座、選書勉強会の開催 ・市町村図書館主催の選書勉強会等研修会に参加 ・ブックリストの作成	a	b	c	d	e	◎	5
			13	8	0	0	0	○	4
			61.9	38.1	0.0	0.0	0.0		9
自己評価	関係者評価								
B	a								
③ 巡回相談や児童サービス担当者会の継続実施	公共	・市町村図書館児童図書部門実務担当者会を毎年開催し、各館の課題やよい取り組みについての情報交換 ・市町村図書館児童図書部門への各館巡回相談(23年度まで)、23年度以降は市町村からの要望による訪問相談を実施 ・児童図書を選書見本として全点購入実施 県内数ヶ所で年3回巡回展示していたが、21年度からは巡回展示を廃止し、各館からの要望に応じた貸出を実施(→要望が増加)	a	b	c	d	e	◎	2
			8	10	2	1	0	○	5
			38.1	47.6	9.5	4.8	0.0		7
自己評価	関係者評価								
B	b								

◎「1 人づくりを支える図書館」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	a

a	b	c	d
34	33	0	0
50.7	49.3	0.0	0.0

情報・資料の価値が重要度を増す現代社会で、県立図書館はさまざまなネットワークを活用し、情報・資料を収集・整理・保存し、いつでも提供できるようにします。

また、県内どこでも、誰でも県立図書館のサービスが享受できるよう、新しい技術も取り入れながら情報発信します。

**<県民の情報要求に対するワンストップサービスの実現を目指します>**

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 所蔵資料の充実	自己評価	全	・利用者のニーズの反映、専門家の選書への協力、新しい情報への配慮等を行った図書選定	a	b	c	d	e	◎	13
	関係者評価			31	30	3	3	3	○	5
	A			a	44.3	42.9	4.3	4.3	4.3	
② 有効な電子資料の収集促進	自己評価	全	・図書館所蔵絵図の電子資料化	a	b	c	d	e	◎	4
	関係者評価			12	28	10	1	20	○	4
	A			b	16.9	39.4	14.1	1.4	28.2	
③ 資料保存の長期計画の作成(保存スペースの確保を含む)	自己評価	全	・保存スペースの実測、除籍の試行 県立図書館資料の保存検討実施	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			13	28	7	1	21	○	6
	C			b	18.6	40.0	10.0	1.4	30.0	
④ 相談事例データベースの公開、参考図書の案内、パスファインダーなどを作成し、資料に付加価値をつける。	自己評価	全	・当館の相談事例データベースをレファレンス協同データベース及び当館ホームページで公開 ・法情報、健康情報などに関するパスファインダーを作成	a	b	c	d	e	◎	10
	関係者評価			25	35	5	1	5	○	2
	B			b	35.2	49.3	7.0	1.4	7.0	
⑤ 利用者向けに情報活用能力向上のための講座を開催	自己評価	全	・情報活用ショートセミナーの定期的開催 ・県職員や企業向けの情報活用講座	a	b	c	d	e	◎	6
	関係者評価			16	37	6	1	10	○	4
	B			b	22.9	52.9	8.6	1.4	14.3	
⑥ 点字図書や録音図書の検索ができる有用なネットワークと連携した資料提供の拡充	自己評価	全	・録音図書(CD、DAISY録音図書)のリストを作成し、ホームページに掲載し、検索に提供 ・障がい者サービス用利用案内の音声版を作成 ・図書館協力者による対面音訳サービスを実施 ・国会図書館、サピエ等のデータベースの検索	a	b	c	d	e	◎	8
	関係者評価			17	36	5	2	10	○	5
	B			b	23.9	50.7	7.0	2.8	15.5	
⑦ 専門機関との連携をさらに充実させ、資料相談(レファレンス)の質の向上を図る	自己評価	全	・難しいレファレンスについて、産業技術センター、鳥取大学医学部、鳥取地方法務局など外部委員会の機関を中心に助言を得て回答	a	b	c	d	e	◎	5
	関係者評価			24	29	1	0	16	○	4
	B			b	34.3	41.4	1.4	0.0	22.9	

**<どこでも、誰でも県立図書館のサービスを享受できる環境を整えます>**

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 商用データベースの出前利用説明会等を開催し、有効な電子資料の紹介	自己評価	全	・MieNa、CD-eyesなどの広報 ・各商工会議所の交流会、若手経営者の勉強会へ参加 ・鳥取商業高等学校でDBのデモ実施 ・出前図書館でデータベースを紹介	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			12	30	2	0	27	○	4
	C			b	16.9	42.3	2.8	0.0	38.0	
② リンク集を充実するなど、魅力あるホームページを検討	自己評価	全	・仕事と生活に役立つリンク集、情報収集に役立つリンク集やテーマ別調べ方案内の作成。 ・情報入り口の集約など、ホームページをリニューアルし、見やすさの実現を行った。	a	b	c	d	e	◎	4
	関係者評価			36	27	1	3	4	○	6
	B			a	50.7	38.0	1.4	4.2	5.6	
③ 高速通信ネットワークを用いた講座の配信を可能とするための市町村への働きかけ	自己評価	全	・日野町・琴浦町への配信	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			6	20	7	2	36	○	6
	C			b	8.5	28.2	9.9	2.8	50.7	
④ 携帯電話、デジタルテレビ等を利用した新しいサービスの検討	自己評価	全	・携帯電話への対応 ・「おしらせ君」による選択式新刊図書情報の提供	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			10	26	11	3	21	○	5
	B			b	14.1	36.6	15.5	4.2	29.6	

◎「2 情報拠点としての図書館」の総合評価をしてください。

<総合評価>

a	b	c	d
19	43	5	3
27.1	61.4	7.1	4.3

自己評価	関係者評価
B	b

### 3 仕事と暮らしに役立つ図書館

図書館には、文学、芸術、歴史等の図書の他に、仕事や暮らしに役立つ様々な資料も揃っています。私たちは、これらの資料を活用し、個人・地域の自立を支援するために、ビジネス情報の提供、健康情報の提供、法情報の提供などを主な柱として、市町村図書館・高等学校図書館の支援や来館者向けのサービスを行います。

＜就職を希望する若者や大人の情報要求に応えます＞

＜地場産業の活性化を応援します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 地域の産業に関わる情報収集と発信	自己評価 B	関係者評価 a	全 ・働く気持ち応援コーナー、ビジネスヒント！調査コーナー、仕事に役立つパンフレットコーナーを設置 ・ホームページにリンク集を作成	a	b	c	d	e	◎	5
				35	29	1	2	3	○	4
				50.0	41.4	1.4	2.9	4.3		9
② 団塊の世代の情報要求に対応する講座等の実施	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・団塊の世代応援セミナーの実施 ・法情報コーナー、医療、健康情報コーナーを設置	a	b	c	d	e	◎	3
				23	30	5	1	11	○	3
				32.9	42.9	7.1	1.4	15.7		6
③ 若者に対して、県内企業・産業等に関する情報提供	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・働く気持ち応援コーナー、ビジネスヒント！調査コーナー、仕事に役立つパンフレットコーナーの設置 ・県内企業の作った商品や企業家を学校で紹介 ・ホームページに関連のリンク集作成	a	b	c	d	e	◎	11
				22	38	2	4	4	○	4
				31.4	54.3	2.9	5.7	5.7		15

＜県民のニーズの高い医療・健康情報を提供します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 医療・健康情報の収集と発信	自己評価 B	関係者評価 a	全 ・闘病記文庫コーナーのリニューアル。 ・利用者が探しやすいように分類の細分化を実施 ・フォーラム、シンポジウム等の開催。 ・リーフレット作成。 ・他機関・団体との連携による相談会の実施・医療・健康に関するパンフレット、患者会資料の提供	a	b	c	d	e	◎	10
				37	28	1	2	2	○	6
				52.9	40.0	1.4	2.9	2.9		16

＜県民の暮らしに身近な法情報を提供します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 法情報の収集と発信	自己評価 B	関係者評価 a	全 ・困りごとに焦点をあてた法律情報の提供（「法情報検索マップ」の作成等）、HPで「法情報の探し方」を紹介 ・関連機関、相談機関が発行するパンフレットの提供 ・行政書士相談会の市町村開催に貢献 ・暮らしに関連した時事テーマにあわせた図書展示 ・広報用リーフレットの作成。 ・他機関・団体との連携による相談会、パネル展、セミナー ・行政書士会、鳥取地方法務局、法テラス鳥取、みなく鳥取等と連携した「無料法律相談会」の開催	a	b	c	d	e	◎	5
				32	30	1	2	5	○	4
				45.7	42.9	1.4	2.9	7.1		9

＜生活の安全に関する情報を提供します＞

＜安心して子育てができるための情報を提供します＞

＜高齢者がいきいきと生活するための情報を提供します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 地域の課題の把握と関連情報の発信	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・関連図書展示の実施（新型インフルエンザ、ペイオフ、過払い金、マンショントラブル、裁判員制度等） ・「東日本大震災」に関連する情報の収集と発信 被災地の新聞の購入、自治体広報の収集、関連資料展示（節電、震災、防災等）、県内自治体の防災マップ等の収集等 ・「子育てに関する資料コーナー」を設置 ・子育てに関連したリンク集の作成（こんなときどうする） ・鳥取大学、鳥取環境大学等による公開講座を共催	a	b	c	d	e	◎	5
				29	30	3	1	7	○	4
				41.4	42.9	4.3	1.4	10.0		9

＜各サービスに関連した共通課題＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 外部機関との連携による質の高い情報発信	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・外部機関と連携した相談会、パネル展示、セミナーなどの実施 ・パンフレット等を外部機関と協力し、相互に提供	a	b	c	d	e	◎	2
				24	32	3	3	8	○	5
				34.3	45.7	4.3	4.3	11.4		7
② ICT(情報通信技術)を活用した効果的な情報発信の工夫	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・商用データベース(「日経テレコン21」「聞蔵IIビジュアル」「ヨミダス文書館」「レクスネクシス」「ルール電子図書館」「官報検索サービス」「JDream II」「Web OYAbunko」「日本海新聞記事・紙面検索サービス」「CD-Eyes50」「Mienaレポート)」の充実し、専門的な詳細情報の提供 ・ホームページを活用した「テーマ別の調べ方案内」「仕事と生活に役立つリンク集」等の作成・公開 ・ツイッターでの情報発信、メールマガジンの発行 ・新刊図書案内「お知らせ君」の配信	a	b	c	d	e	◎	7
				27	33	3	3	4	○	6
				38.6	47.1	4.3	4.3	5.7		13
③ 専門機関との協働選書等	自己評価 A	関係者評価 b	全 ・外部委員による選書の協力 ・平成23年度途中から、ローライブラリアン研究会、日本医学図書館協会、鳥取県産業技術センターに選書協力を依頼	a	b	c	d	e	◎	2
				17	20	6	1	26	○	5
				24.3	28.6	8.6	1.4	37.1		7
④ 計画的な職員養成	自己評価 B	関係者評価 b	全 ・休館日を活用した館内研修 ・当館主催の「図書館業務専門講座」「図書館職員実務研修会」等への参加 ・県外研修会への積極的な参加	a	b	c	d	e	◎	3
				27	33	3	0	6	○	6
				39.1	47.8	4.3	0.0	8.7		9

◎「3 仕事とくらしに役立つ図書館」の総合評価をしてください

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	b

a	b	c	d
29	38	3	0
41.4	54.3	4.3	0.0

## 4 地域文化を大切に作る図書館

鳥取県について記述された資料を「郷土資料(地域資料)」として、網羅的に収集し整理・保存に努めます。

また、「県人文庫(鳥取県出身者の著作物)」資料、鳥取県を特色付ける「鳥」「紙」に関する資料(「鳥」コレクション、「紙」コレクション)の収集と提供を行います。

また、当館は鳥取県と関係の深い環日本海地域の図書館と図書交流協定を締結しており、環日本海地域に関する資料や情報の収集を進め、県民に対してそれらの資料提供に努めるほか、環日本海地域の理解を深めるための事業を展開します。

### <鳥取県の歴史と文化と人を大切にします>

#### ◇郷土資料、行政資料、「県人文庫」資料、「鳥」・「紙」コレクション資料の収集・保存と提供。

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 新聞等による出版情報の収集	全	・資料収集情報として郷土紙及び全国紙に掲載された記事・広告をチェック ・他の図書館からの情報提供により資料収集を行う	a	b	c	d	e	◎ 3
			28	30	2	0	9	○ 7
			40.6	43.5	2.9	0.0	13.0	10
自己評価	関係者評価							
B	b							
② ネット掲載の行政情報の収集	全	・直接、発信元に連絡し、印刷及び保存提供について許諾を得て収集	a	b	c	d	e	◎ 4
			16	27	5	0	22	○ 3
			22.9	38.6	7.1	0.0	31.4	7
自己評価	関係者評価							
C	b							
③ 地域の各種団体が発行する資料の収集	全	・寄贈があったもの、情報収集できたものについて収集	a	b	c	d	e	◎ 3
			20	41	4	0	4	○ 5
			29.0	59.4	5.8	0.0	5.8	8
自己評価	関係者評価							
B	b							
④ 貴重資料、郷土関係記録類の保存及び提供方法の検討(例えば、デジタル化等)	全	・新聞、雑誌のデジタル化について情報収集(デモンストレーションを含む)し、活用可能性について検討 ・所蔵の絵図と新聞の一部をデジタル化して提供	a	b	c	d	e	◎ 6
			22	31	3	0	14	○ 5
			31.4	44.3	4.3	0.0	20.0	11
自己評価	関係者評価							
B	b							
⑤ 県外事務所と連携し、県人会資料や鳥取県に関する情報の収集	全		a	b	c	d	e	◎ 3
			12	25	4	0	29	○ 5
			17.1	35.7	5.7	0.0	41.4	8
自己評価	関係者評価							
D	b							
⑥ 「鳥」「紙」コレクションの情報発信の工夫	全	・特色あるコレクションとして、見学時紹介 ・WEB-OPACで検索結果一覧が表示されるように工夫	a	b	c	d	e	◎ 2
			13	29	8	4	15	○ 6
			18.8	42.0	11.6	5.8	21.7	8
自己評価	関係者評価							
C	b							

#### ◇小・中学生を対象とした鳥取県情報発信の工夫

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 索引・目録の検討・整備	全	・索引・目録(バスマインダー)の整備 ・小中学生向けや教職員向けの調べ方案内を作成 ・教職員の研修会の時間を活用し広報に努めた	a	b	c	d	e	◎ 5
			15	29	4	4	18	○ 6
			21.4	41.4	5.7	5.7	25.7	11
自己評価	関係者評価							
C	b							
② 小中学生向け資料の作成	全	・ホームページに「地域資料の案内」「地域情報の調べ方案内(湖山池、梨、お祭り)」を掲載	a	b	c	d	e	◎ 8
			16	28	5	3	15	○ 4
			23.9	41.8	7.5	4.5	22.4	12
自己評価	関係者評価							
D	b							

### <郷土情報の発信に努めます>

#### ◇鳥取県の歴史の発掘及び県出身者の業績の紹介と顕彰

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望
① 郷土文学者関係資料の整理と目録作成	全	・図書、雑誌だけでなく特別資料(原稿、写真等)の整理を行うことができた。	a	b	c	d	e	◎ 6
			22	32	1	1	15	○ 5
			31.0	45.1	1.4	1.4	21.1	11
自己評価	関係者評価							
B	b							
② 和古書・漢籍目録の整備と公開	全	・約2万冊の資料の目録整備し、公開した。	a	b	c	d	e	◎ 3
			19	30	3	0	19	○ 3
			26.8	42.3	4.2	0.0	26.8	6
自己評価	関係者評価							
A	b							



＜環日本海諸国との更なる交流を推進します＞

◇中国・韓国・ロシアの歴史と文化の紹介

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 絵本の読み聞かせの市町村図書館事業への段階的な移行	全	・市町村図書館及び小学校、県立図書館で絵本の読み聞かせを実施。市町村図書館職員も体験できた	a	b	c	d	e	◎	1
自己評価	関係者評価		16	34	4	1	16	○	7
B	b		22.5	47.9	5.6	1.4	22.5		8

◇鳥取県在住の環日本海諸国の人々への直接サービスの充実

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 環日本海交流室の周知及び関連資料の利用促進	全	・広報のためのチラシ作成やホームページでの情報発信	a	b	c	d	e	◎	2
自己評価	関係者評価		13	34	9	2	12	○	4
B	b		18.6	48.6	12.9	2.9	17.1		6
② 特色ある北東アジア資料の解題作成と情報発信	全	・資料収集と情報発信が、専門的・学究的になりがちだったが、より身近な情報としての北東アジア資料の情報発信を行うようにした	a	b	c	d	e	◎	3
自己評価	関係者評価		9	27	9	2	23	○	4
C	b		12.9	38.6	12.9	2.9	32.9		7

◇環日本海各国との交流推進

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
			a	b	c	d	e	◎	○
① 図書交換及び交流先図書館との資料相談業務の協力・推進	全	・相互に要望に基づいた図書交換を実施。資料相談にも直接協力を行うよう依頼した	a	b	c	d	e	◎	2
自己評価	関係者評価		13	23	6	2	27	○	5
B	b		18.3	32.4	8.5	2.8	38.0		7
② 県内に居住する環日本海諸国の人々への情報提供	全	・多言語対応可能なホームページ作成 ・紙媒体の利用案内(多言語対応)の作成に着手	a	b	c	d	e	◎	3
自己評価	関係者評価		16	25	8	1	20	○	5
B	b		22.9	35.7	11.4	1.4	28.6		8

◎ 「4 地域文化を大切にする図書館」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	b

a	b	c	d
17	41	7	3
25.0	60.3	10.3	4.4

## 5 図書館のための図書館

全県的なネットワークの中心機関として、県内図書館職員の資質向上・技術習得等を支援するなど、県内図書館の自立発展を支援します。また、行政サービスの向上を図るため、県庁内図書室、議会図書室の整備・運営を支援します。

＜県内図書館が必要とする資料・情報を迅速に提供します＞

＜県内図書館職員の資質向上・技術習得につながる研修を実施します＞

◇各図書館の求めにしっかり対応できる職員の技量向上

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① レベル向上のための専門研修への参加 自己評価 関係者評価 B a	全	・図書館司書専門講座、中国・四国地区図書館地区別研修、新任館長研修他、積極的に実施	a	b	c	d	e	◎	9
			33	31	1	0	4	○	2
			47.8	44.9	1.4	0.0	5.8		11
② 専門機関等が実施する、図書館業務に有用な研修への参加 自己評価 関係者評価 B b	全	・国立国会図書館主催の研修会、(社)情報科学技術協会、日本医学図書館協会、ビジネス支援図書館推進協議会、ローライブラリアン研究会等が主催する研修等に参加	a	b	c	d	e	◎	6
			27	30	4	0	8	○	5
			39.1	43.5	5.8	0.0	11.6		11

◇県内図書館職員の養成支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 館種に応じた研修の継続実施 自己評価 関係者評価 A a	全	・公共図書館・学校図書館を区分して研修を実施。児童サービスについては、児童図書係が研修を開催 ＜毎年開催＞ 図書館業務専門講座(年4回)、図書館職員実務研修会(年2～4回)、学校図書館司書研修会(年2回)、ストーリーテリング研修講座(年5回)、子どもの本の講座(1テーマを2会場で開催)  ＜単発で開催(例)＞ ・法情報コンシェルジュ養成講座、中堅職員ステップアップ研修(Ⅰ)(いずれもH23)	a	b	c	d	e	◎	18
			44	24	2	0	1	○	4
			62.0	33.8	2.8	0.0	1.4		22
② ホームページ上での、図書館員の能力向上に役立つ情報や教材の提供 自己評価 関係者評価 B a	全	・ホームページでのリンク集・情報の探し案内等の充 ＜テーマ別調べ案内＞ 地域情報の調べ方、ビジネス情報の調べ方、医療・健康情報の調べ方、法情報の調べ方、身近な生活の困りごと  ＜地域資料の案内＞ 県内雑誌記事索引検索、郷土逐次刊行物所蔵状況、鳥取県郷土人物文献データベース、鳥取県立図書館所蔵絵図ほか  ＜その他＞ 子育てに関するリンク集、情報収集に役立つリンク集	a	b	c	d	e	◎	13
			38	30	1	1	1	○	11
			53.5	42.3	1.4	1.4	1.4		24
③ 情報ハイウェイの活用など、IT技術を活用した研修機会の提供 自己評価 関係者評価 C b	全	・録画DVDの貸出を開始 ・日野町、琴浦町への配信	a	b	c	d	e	◎	4
			13	27	7	1	23	○	4
			18.3	38.0	9.9	1.4	32.4		8

＜市町村図書館の運営を支援します＞

◇図書館設置・運営に対する支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 資質向上や今日的課題をテーマとした講座等の継続実施 自己評価 関係者評価 A a	公共	・県内で開催される専門講座、実務研修など内容は充実している。 ＜毎年開催するもの＞ ・図書館業務専門講座、図書館職員実務研修会、ストーリーテリング研修講座、子どもの本の講座 ＜単発で開催したもの 例＞ ・平成23年度：法情報コンシェルジュ養成講座 ・平成23年度：中堅職員ステップアップ研修(Ⅰ)	a	b	c	d	e	◎	10
			14	7	0	0	0	○	1
			66.7	33.3	0	0	0		11
② 他機関との連携による事業(地域の特徴を生かした事業)等の創出・支援 自己評価 関係者評価 B a	公共	・関連機関と連携したパネル展開催の支援 平成23年度までは、県庁各課の展示用パネルの情報を市町村の図書館に提供 平成23年～24年度は、ガイナレ鳥取や観光などの切り口で県内外の図書館と連携展示 ・行政書士無料相談会の開催 当館で開催し県内5館にも広がる	a	b	c	d	e	◎	3
			12	8	1	0	0	○	3
			57.1	38.1	4.8	0.0	0.0		6
③ 県立図書館と市町村立図書館との人事交流 自己評価 関係者評価 C b	公共	・鳥取大学附属図書館との相互派遣研修を毎年開催 ・市町立図書館職員による当館での現場研修の実施	a	b	c	d	e	◎	1
			7	8	2	1	2	○	3
			35.0	40.0	10.0	5.0	10.0		4

＜県内の全高等学校及び特別支援学校（盲・聾・養護学校）の図書館を支援します＞

◇図書館の整備・運営を支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 日常業務に役立つコンテンツの提供(電子媒体、紙媒体)	高校 特支	・郷土人物データベースの公開、ホームページによる各種リンク集の提供、県内雑誌記事索引 など	a	b	c	d	e	◎	2
			14	19	2	0	3	○	2
			36.8	50.0	5.3	0.0	7.9		4
自己評価	関係者評価								
B	b								
② 学校図書館司書研修等の継続	高校 特支	・年2回の学校図書館司書研修会を実施	a	b	c	d	e	◎	5
			25	13	0	0	0	○	3
			65.8	34.2	0.0	0.0	0.0		8
自己評価	関係者評価								
A	a								
③ 他機関との連携による事業等の創出・支援	高校 特支	・県庁各課、諸機関が実施している事業を紹介するパネルなどを学校へ貸出する事業を実施。授業で必要な商品の展示や講師の紹介なども行った	a	b	c	d	e	◎	3
			22	11	1	1	3	○	3
			57.9	28.9	2.6	2.6	7.9		6
自己評価	関係者評価								
B	a								
④ 特別支援学校のニーズに対応した支援の充実	特支	・話合いの機会を鳥取県立図書館がリードして創出した。	a	b	c	d	e	◎	3
			5	2	1	0	1	○	1
			55.6	22.2	11.1	0.0	11.1		4
自己評価	関係者評価								
B	a								

＜県庁内図書室・議会図書室の整備運営を支援します＞

◇職員の仕事上の情報収集及び議会関係者の情報要求への支援

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 県職員向け情報活用研修の開催	全	・平成18年から鳥取県人材開発センター(鳥取県自治研修所)の講座として、情報収集・活用力養成講座を実施。 ・情報収集活用力養成講座での講義・演習への協力 ・若手プロジェクト講座での研修	a	b	c	d	e	◎	4
			19	27	1	0	21	○	4
			27.9	39.7	1.5	0.0	30.9		8
自己評価	関係者評価								
A	b								
② 県庁内図書室との共同による資料相談の事例研究	全	・県庁内図書室からのレファレンス依頼についてのサポート。	a	b	c	d	e	◎	3
			21	26	3	0	16	○	3
			31.8	39.4	4.5	0.0	24.2		6
自己評価	関係者評価								
C	b								
③ 県庁内図書室、議会図書室からの情報の収集及び活用	全	・県庁内図書室職員との情報交換は日常的に実施 ・議会図書室の担当者とは不定期だが話し合いを実施 ・議会図書室経由で議員からのレファレンスに回答 ・議会図書室の広報紙で県内図書館の使い方を紹介	a	b	c	d	e	◎	2
			21	24	3	0	18	○	5
			31.8	36.4	4.5	0.0	27.3		7
自己評価	関係者評価								
B	b								

＜県内の図書館振興のための調査分析を行います＞

取組内容	対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 県内図書館の実態把握と分析	全	・毎年、4月に調査を行い、『鳥取県の図書館統計』として出版・配布	a	b	c	d	e	◎	5
			29	35	2	1	4	○	5
			40.8	49.3	2.8	1.4	5.6		10
自己評価	関係者評価								
B	b								

◎「5 図書館のための図書館」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	a

a	b	c	d
36	34	1	0
50.7	47.9	1.4	0.0

## 6 県民サービスを創造する図書館(新たな図書館サービスの開拓・提案)

利用者である県民の立場を尊重し、従来の取組を常に検証しながら全県的な「知」のネットワークを支える中心機関として、新しい社会のニーズに応えていきます。

＜社会の変化を迅速かつ的確に捉え、県民の声をよく聴き、県民とともに歩む県立図書館を目指します＞

◇情報公開の推進と広報活動の強化、◇住民参加による図書館運営の推進

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 図書館運営に関する情報公開の推進	自己評価	全	・鳥取県立図書館の目指す図書館像、アクションプランをホームページに公開 ・ホームページの大改定を2回実施 ・ホームページに年度別「図書館のすがた」、利用者アンケートなどを公開	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			27	38	1	0	4	○	6
	B			b	38.6	54.3	1.4	0.0	5.7	
② 図書館が開催する事業の広報活動の強化	自己評価	全	・マスコミ、ホームページ等での広報 ・チラシの配布	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			28	34	1	3	3	○	6
	B			b	40.6	49.3	1.4	4.3	4.3	

＜図書館サービス（「図書館像」では「図書館行政」）に対する県民ニーズを掌握し、県民の期待に応える新たなサービスを創造します＞

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 効果的なアンケート調査等の実施	自己評価	全	・2年にごとに「図書館利用に関するアンケート」及び「県政参画電子アンケート調査」を実施	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			12	36	4	2	15	○	5
	B			b	17.4	52.2	5.8	2.9	21.7	
② アンケート調査の動向予測に基づく新たなサービスの展開	自己評価	全	・新たなサービスの展開には至っていない	a	b	c	d	e	◎	3
	関係者評価			0	4	23	20	21	○	5
	D			c	0.0	5.9	33.8	29.4	30.9	
③ 図書館サービスの評価基準及びサービス指標の研究と数値目標の設定	自己評価	全	・「図書館のすがた」で基本的なデータは毎年公表 ・評価基準、指標、数値目標は設定していない	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			8	24	16	11	11	○	5
	D			b	11.4	34.3	22.9	15.7	15.7	

＜県立図書館の実践を県内図書館の活動にフィードバックします＞

◇直接サービスによって蓄積した経験に基づく、事業の創造と深化の追及

取組内容		対象	取り組んだ内容	評価					要望	
① 既存事業の再評価と再構築	自己評価	全	・既存事業の見直し・改善は行っているが、再評価・再構築を発信するまでには至っていない	a	b	c	d	e	◎	4
	関係者評価			1	12	28	12	15	○	2
	C			c	1.5	17.6	41.2	17.6	22.1	
② 新たなサービスの普及啓発	自己評価	全	・ビジネス支援、医療健康情報サービスなど県立図書館の実践が多くの県内図書館に普及しつつある。	a	b	c	d	e	◎	2
	関係者評価			25	30	6	3	7	○	6
	B			b	35.2	42.3	8.5	4.2	9.9	

◎「6 県民サービスを創造する図書館(新たな図書館サービスの開拓・提案)」の総合評価をしてください。

＜総合評価＞

自己評価	関係者評価
B	b

a	b	c	d
5	50	12	2
7.2	72.5	17.4	2.9

### 総合評価

◎ 1～6の評価をふまえて、県立図書館の「図書館像」「アクションプラン」にもとづく取り組みの全体評価をしてください。

a	b	c	d
26	43	0	0
37.7	62.3	0.0	0.0